

口永良部島

1 火山活動度レベル

火山活動度レベルは 2 (やや活発な火山活動) でした。

2 概況

火山性地震はやや多い状態が続いており、火山活動はやや活発です。

3 噴煙活動の状況

監視カメラによる観測では新岳・古岳からの噴煙は観測されませんでした。

4 地震・微動活動の状況(図 2 ~ 3)

- ・火山性地震の月回数は 205 回(10 月：164 回)とやや多い状態が続いています。
- ・火山性微動の月回数は 7 回(10 月：3 回)と発生回数に大きな変化はありませんでした。

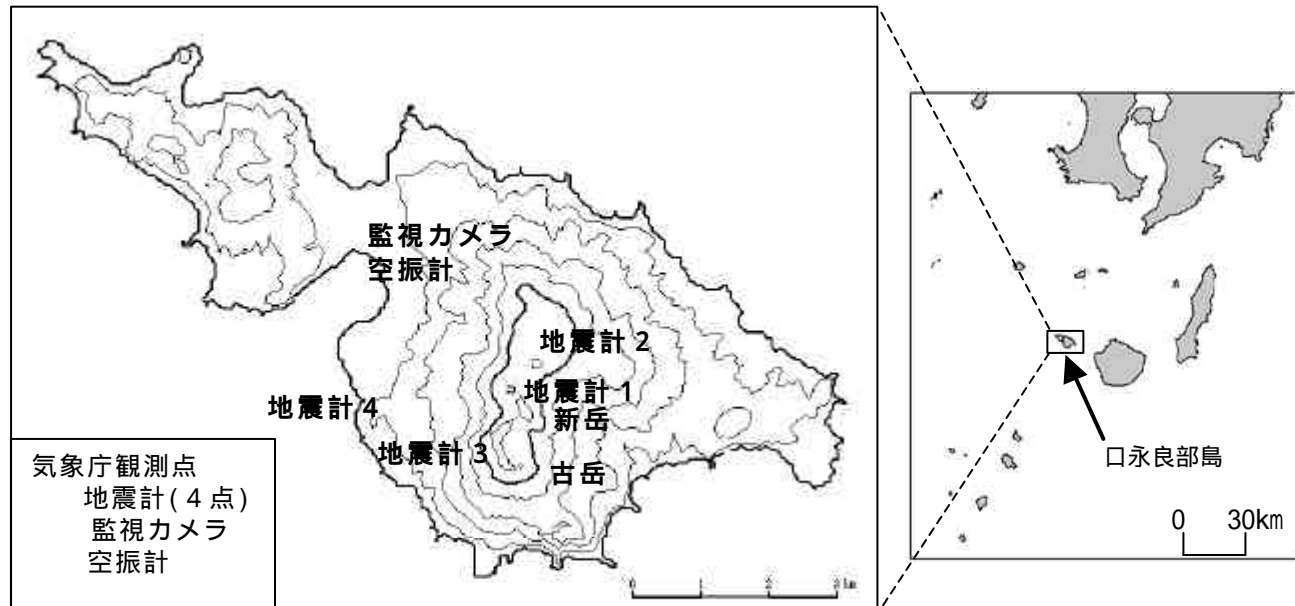


図 1 観測点位置図

資料は、気象庁のデータの他、京都大学のデータを利用して作成。

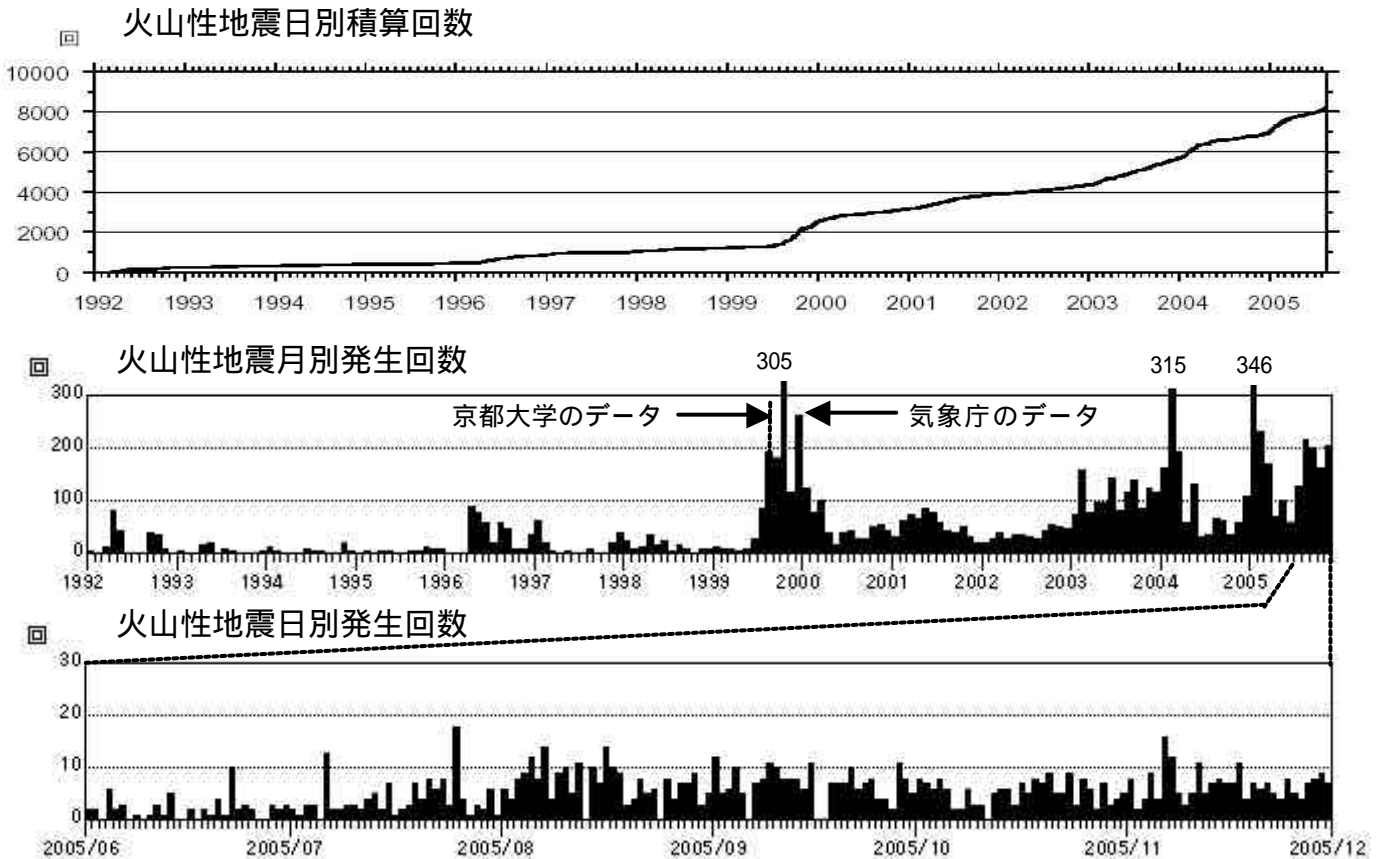


図2 火山性地震活動経過図(1992年1月1日～2005年11月30日)

2005年7月以降、火山性地震がやや多い状態で経過しています。また、2003年2月～2004年5月、2005年1～3月にかけてやや多く発生しました。

- ・ 1999年9月12日までは京都大学が口永良部島に設置した観測点で計数したデータを使用した。
- ・ 地震計1の障害により2005年7月9日～9月18日と11月5日以降、地震計3で回数を計数した。

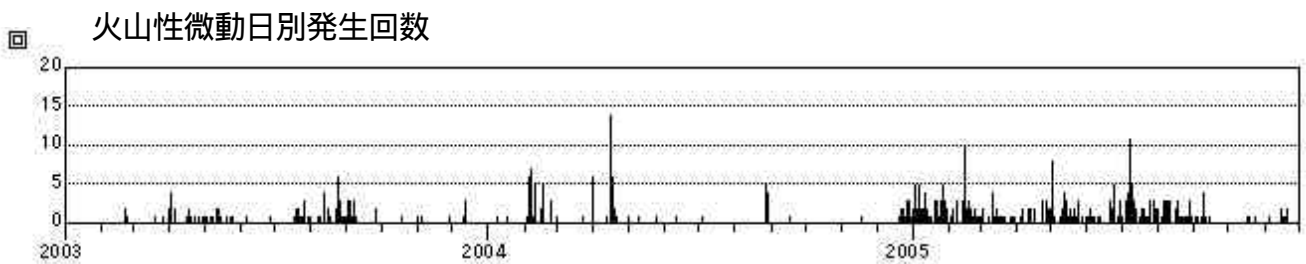


図3 火山性微動活動経過図(2003年1月1日～2005年11月30日)

2004年12月以降やや多い状態で経過していたが、9月からは減少しました。

- ・ 地震計1の障害により2005年7月9日～9月18日と11月5日以降、地震計3で回数を計数した。